

「あだち放課後子ども教室」は区内の小学校内で、地域の方が安全管理員(スタッフ)として見守る中、子どもたちが遊びや読書など自主的に活動する場です。



今月のテーマ

あだち放課後子ども教室って  
 こんなところ



区内全校で行われている「あだち放課後子ども教室」は、子どもたち一人ひとりが自分で考えて、楽しく活動できる「放課後の居場所」です。どんなところなのか紹介します。

### ●子どもたちが自身考えます

授業が終わると、子どもたちは放課後子ども教室の受付にやってきます。すぐに教室で宿題を始める子、ランドセルを置くや校庭に出て走り回る子、昨日の続きを読もうと図書室に向かう子など、それぞれが思い思いに活動します。

高学年の子が低学年の子の面倒を見ながら一緒に遊ぶほほましい姿も見られます。



### ●地域のみなさまが見守っています

子どもたちが日々、安全・安心に活動できるよう、各校にはスタッフを配置しています。スタッフはそれぞれの活動場所子どもたちの安全を見



守っている地域の協力者で、子どもがけがしたときの手当や、保護者さらには学校への連絡も行います。



### ●放課後プログラムも盛りだくさん

今年度から「放課後+One (プラスワン)」として、子どもたちの体験の機会を増やしています。地域のボランティアが教えるおりがみ、遊びながら体力向上につながる鬼ごっこなど、遊びの幅を広げています。



校庭で思いっきり遊びます

スタッフは子どもたちの自発的な遊びを大切にしつつ、さらなる発展につながることも取り入れています。

地域のみなさんと学校の協力のもとで開催しているあだち放課後子ども教室。子どもたちが笑顔で過ごす放課後のひと時を、ぜひ一度見いらしてください。

### スタッフを募集している放課後子ども教室があります。

スタッフは、各学校の実行委員会から選任された地域の協力者です。児童の受付や安全のための見守りなど、子どもたちの活動を支えています。詳しくはお問い合わせください。

放課後子ども教室担当 ☎5813-3732 平日 午前9時~午後5時

